

# 人と人をつなぐバス停アート

長和町プロジェクト

# 目的

長和町の旨味を引き出す

バス停の佇まい、星空、時間が止まったような宿、壮大な自然の旨味を引き出し

長和町に住んでいる人々の生活を豊かにし、さらに発展するきっかけになるようにする

集客性や話題性のある「刺激」を作ることで、観光客やバスの利用客増加を促す

---

# 提案理由

童心を思い出す長和町

泥遊び、泥団子  
白線の上だけを歩いたり、月の中に何  
がいるかを考えたり

こども特有の遊びを作り出す、想像力  
をかきたたせる要素が詰まっている町  
であること

---

# コンセプト

「人をつなぐ 時代をつむぐ」

たくさんの方が参加することで、アートを通じて人と人とのつながりを目で感じられる

時間が経ってもその場所にあり続け、後の時代まで残り、さらに人と交流するきっかけや話題性を作り出す

こどもはもちろん、大人もつい童心に帰るような楽しいアート作品を

---

# 企画概要①

人と人をつなぐバス停アート

長和町に住む人々の足跡をバス停に配置し、バス停とバス停をつなぐアート作品を作る

バスが通る道はバスを使用するため、バス停を越えると足跡はなくなる  
乗客がバスに乗るため、バスの中にも足跡がついている

---

## 企画概要②

人と人をつなぐバス停アート

人が多い建物やバス停、観光名所の周りには足跡がたくさんつく  
初めて来た観光客が、足跡を見れば迷わずスムーズに観光できる

星や景色がよく見えるスポットにのみ蓄光塗料を塗り重ねた「光の足跡」を作成

ナイトウォークや夜の散策で、辿り着きやすいよう目印とする

---

# 具体的な施策①

## 足跡作成の手順

地域交流のイベントとして長和町の  
人々に参加してもらう

好きな色を選んでもらい、選んだ絵の  
具を踏んで足に色をつける

指定した場所に足跡をつけてもらい、  
足に残った絵の具は濡れたタオルで  
拭き取る

---



# 具体的な施策②

## 光の足跡の作成手順

「星や景色がよく見えるスポット」を事前に地域の方々に調査し、決めておく

施策①の手順で足跡をつけてもらった後、よく乾かしてから蓄光塗料を足跡の上に塗り重ねる  
(蓄光インクは肌に直接塗ることを推奨された物質ではないため)

ナイトウォークや夜の散策で光の足跡を見つけやすいよう、最後の足跡は多めに塗り重ねるとよい

---



# 予算

企画を行うために必要なもの

水彩絵の具、紙、ビニールや模造紙  
(絵の具を広げても汚れない)、蓄光インク

汚れても良い服、汚れても良いタオル、水、地域の方々の足

---

# 参考資料

長和町内に足跡を設置した例





# 参考資料

人が多く集まる場所の例、夜に見える光の足跡の例

